

2020年度第6回西日本放送番組審議会

開催年月日 2020年10月13日（火）14：00～16：00
開催場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室
委員の出欠 委員総数 8名
出席委員数 7名

出席委員の氏名

高嶋克洋	委員長
鈴木賢史	委員
森下聖史	委員
藤村晶彦	委員
片岡雅子	委員
岡山佳子	委員
山崎達成	委員

欠席委員の氏名

佃昌道	委員
-----	----

社側の出席者

中村卓朗	（代表取締役社長）
中川洋一	（業務推進局長）
小野修一	（報道制作局長）
岡野哲士	（報道制作部）

事務局

和家剛	（編成業務部長兼放送審議室長）
山本峰子	（放送審議室）

2020年度第6回番組審議会議事次第

開催日 2020年10月13日（火）14:00～16:00

場 所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

〔議 事〕

議事進行 高嶋克洋委員長

社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗

1. 議 題 テレビ番組
『 every. フライデー 』

2. 質疑応答

〔参考資料〕

- 2020年度第4回番組審議会議事録
- タイムテーブル 秋号
- 視聴者対応 8月
- BPO報告 No. 217
- 民間放送（新聞）9月9日・9月23日

〔次回開催予定〕

開催日 2020年11月10日（火）14:00～16:00

場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL 086-244-0111

議 題 『 WHAT'Sなにこれ！？ 』

放送日 2020年10月26日（月）24:54～25:24

制 作 RNC西日本放送テレビ

以上

【議事概要】

今回は、テレビ番組『every.フライデー』を視聴していただきました。

委員の皆さまからは、

アラン・ドローンは個人的には面白かったと思う。ドローンの映像は今まで見たことがないような視点というか、よく知っている観光地でも見たことがないようなものになるのはとても興味深いものがあつた。コロナ禍で自由にいけない時期に、地域の探訪など、こういう内容は意義深いような気がする。

エンディングでお子さんの笑顔の写真が登場したが、元気や活気を1つのコンセプトにしているような気がした。

情報番組という位置づけということで報道とは違うということだが、タイトルが『every.』なので、そういう意味で同じような目で見えるが、もう少し落ち着いたトーンでもいいのではないかと思う。いろんなアナウンサーが出てきて、予定通りのコメントだとは思いますが、自分のコメントっぽいものを差し挟みながら進んでいき、そういうふうなバラエティ的な型でなければならないのか。少し過剰のような印象がある。

少し残念だったのが、じっくり見させてもらった後のスタジオでのコメントが薄い感じがしたこと。いろいろと考えさせられた番組だったにも関わらずそれが共有できなかったのは残念。

番組のコーナーについて、テンポが速く、内容が中途半端のような気がした。何の特集なのか、何が言いたいのかが不明確で、せっかくの内容が伝えきれていないような気がした。もう少し、深掘りした内容であればいいように思う。との意見がありました。

制作者からは、番組全体としては、この4月に内容と出演者を少し変えてスタートしたのですが、コロナのことはできるだけ言わずに、でもみんな元気で頑張ろうというメッセージを届けたいというのがスタッフ全員の気持ちです。とにかく明るく元気にやっついこうというのが1つの柱で、もう1つができるだけ地元の情報を出すことです。

特集の部分をローカルで制作したいという意向はありますが、力不足でなかなかできていないというのが私の中の大きな課題です。それから詰め込みすぎではないかというお話もありましたが、それなりに遊びの部分も取り入れているつもりですが、できればもう少しゆったりした感じが必要だろうと思っています。スタッフと相談して詰め込み感を解消していきつつ、今後も明るく元気を目指してつくっていきたいと思いますので、よろしくお願いします。旨が述べられました。